

広報

あびこ

納税のおねがい

町の事業が円滑におこなわれるには、やはりみなさんのご協力なくてはできません。町税はきめられた期間におさめるようおねがいをします。

施政の概要



住民福祉の確立

私は一月におこなわれた町長選挙におきまして、多数の皆さま方のご支持をいただき再選できました。これからの四年間を私が抱負しております。「明るく豊かな町づくり」のために、私の情熱のすべてを注ぎこむ新たな決意に燃えており、すこすこを披露し、皆さま方のご指導と協力を旨として、先ず私の抱負している「明るい豊かな町づくり」には、次の四つの柱を挙げ、この推進を図りたいと昨年の第四回定例町議会において申し上げましたが、この点について少しふれてみた

明るい豊かな町づくり 四つの柱を示し住民福祉の増進

新年度の予算などを審議する第一回定例町議会は、三月十一日から十五日の会期をもって開かれました。この会議の冒頭に鈴木町長は、これからの四年間を前任期に提唱した「明るく豊かな町づくり」を推進するための施政の概要を述べましたので、そのあらましをお知らせします。

「住民福祉の確立」で第一は「世界における近代国家である」「住民が安心して生活できること、その福祉の維持増進を図ること」を目的とし、福祉国家と呼ばれて、欧米において最も発達しているようでありたい。我が町におきましても、遠く欧米に及ばないまでも、福祉国家を目指しての努力は続けておられます。本町におきましても社会福祉法では、児童福祉関係法律の面から、数多くの思想に浴びておられます。しかしながら現代における経済発展には、著しいものがあります。経済的不平等等は益々増大していくことを考え、それらの不幸を取り除くことに努力をしなければならぬ

教育文化の振興

その第二は「教育文化の振興」であります。教育と文化は、学校だけが教育の場であるかのように錯覚を起す方もありますが、存続している人が、社会教育を受け、権利を有し、道徳教育は最も大切な社会教育である」と考えられています。私達の社会には、たくさんの方々がいます。この約束ごとが社会秩序を保っているものであつて、あの東軍戦争の痛手をもつての足跡に克服して、今日の日本の姿には、外国でも注目を集めておられます。これは義務教育の効果であつたといわれています。しかしながら戦前の学校教育は、やがてと国民教育としての人間形成に重点をおいていきさつがあつたと云はれており、戦後の学校教育は市町村民として、人間形成を目的としておられます。社会教育の振興は、最も大きな課題であらうと承えておられます。

生活環境の向上

第三は「生活環境の向上」を掲げておられます。憲法に規定されている「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」を基本としておられます。この生活環境の範囲については、それぞれの個人による生活圏とは関係なく、本町全域について考えたいと存じます。この中に含まれる道路、清浄、都市計画などについては後述することとし、他の市町村から本町に住んでみて、「この町に住んで本当によかった」と云われるような町づくりと云われたら、きっとそれは生活環境のよい町ではなからうかと承えておられます。そのためには、雨の日でも短靴で通勤できるし、夜もおそく帰っても明るい道が歩けるような、ゴミのないきれいな町を理想としておられます。

泉道佐原線の舗装に 明るい見通し

次に道路行政について申し上げます。国道六号線は、将来十八メートルまで拡幅し、歩道を設置することになっております。これは昭和四十五年までの計画であります。この中で、国道沿いの開発を促して一日も早く完成するように、関係当局に要請することになっております。

久寺家学園地区 男子高校の誘致も

次に学園地区について申し上げます。昭和四十年に我孫子職業訓練所が開設し、昨年は中央学院高等学校、さらに今年が、本年四月に開校を予定しております。文字どおり久寺家は本町の「学園地区」となつたわけであり、さきに男子の高等学校をもう一枚誘致すべく働きかけをしております。このことについては、相

「住民福祉の確立」で第一は「世界における近代国家である」「住民が安心して生活できること、その福祉の維持増進を図ること」を目的とし、福祉国家と呼ばれて、欧米において最も発達しているようでありたい。我が町におきましても、遠く欧米に及ばないまでも、福祉国家を目指しての努力は続けておられます。本町におきましても社会福祉法では、児童福祉関係法律の面から、数多くの思想に浴びておられます。しかしながら現代における経済発展には、著しいものがあります。経済的不平等等は益々増大していくことを考え、それらの不幸を取り除くことに努力をしなければならぬ

教育文化の振興

その第二は「教育文化の振興」であります。教育と文化は、学校だけが教育の場であるかのように錯覚を起す方もありますが、存続している人が、社会教育を受け、権利を有し、道徳教育は最も大切な社会教育である」と考えられています。私達の社会には、たくさんの方々がいます。この約束ごとが社会秩序を保っているものであつて、あの東軍戦争の痛手をもつての足跡に克服して、今日の日本の姿には、外国でも注目を集めておられます。これは義務教育の効果であつたといわれています。しかしながら戦前の学校教育は、やがてと国民教育としての人間形成に重点をおいていきさつがあつたと云はれており、戦後の学校教育は市町村民として、人間形成を目的としておられます。社会教育の振興は、最も大きな課題であらうと承えておられます。

泉道佐原線の舗装に 明るい見通し

次に道路行政について申し上げます。国道六号線は、将来十八メートルまで拡幅し、歩道を設置することになっております。これは昭和四十五年までの計画であります。この中で、国道沿いの開発を促して一日も早く完成するように、関係当局に要請することになっております。

当の経費を必要とします。特定事業所などから資金の拠出を図るために、民法第三十四号で規定する公益法人の認可をいただく、財団法人体育公社の設立と、機構を確立する準備を進めておられます。近く設立起人会を開き、その準備を進めておられます。隣にある手賀沼公園とあわせて皆さま方の憩いの場所としてご利用いただけることと存じます。(後略)



消防庁長官より表彰授与

町の消防機関は合併以来数々の表彰を受けていますが、今回消防庁長官から、昭和四十一年度定例表彰式で消防機関の最高の榮譽である消防庁長官表彰旗を授与されました。

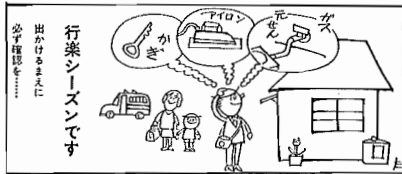
経済振興と その高度化

第四の「経済振興とその高度化」については、本町

整然とした町づくり 天王台、湖北台開発

字どうり新市街地を形成し、整然とした町づくりができました。これからの本町行政に大きく貢献できるものと期待しております。

待っております。なお、これに引き続きまして、築崎土地区画整理事業も、町が主体となつて行なうことになりましたので、関係各位のご協力のほど切にお願い申し上げます。



行楽シーズンです
出かけるまえに
お電話ください

